

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	在宅看護援助論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	大谷 真由美	実務経験と その関連資格	平成5年～8年3月まで2年課程で専任教員として勤務。訪問看護ステーションで平成26年2月 まで管理者として勤務する。			
《授業科目における学習内容》						
在宅看護を展開するために、在宅で求められる実践的な看護技術を学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況、課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 医学書院 ナーシング・グラフィカ 在宅療養を支える技術 在宅看護論② MCメディカ出版						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
基礎看護学で学んだ臨床看護技術を生かして、在宅における在宅看護技術の実践方法と家族指導の方法を学ぶ。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	在宅看護を展開するにうえて検討すべきポイントを述べるができる		統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	在宅で看護を展開するにあたって 在宅看護の活動を支えるコミュニケーション 在宅看護を展開するうえて検討すべきポイント				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	在宅看護における呼吸と食生活に関する看護技術が説明できる		統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	在宅看護で求められる看護技術 呼吸に関する在宅看護技術 食生活・嚥下に関する在宅看護技術				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	在宅の排泄に関するアセスメントについて説明することができる		統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	排泄に関する在宅看護技術、在宅での排泄の特徴 排泄に関するアセスメント、尿失禁の予防と工夫				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	在宅看護での移動・移乗について説明することができる		統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	移動・移乗に関する在宅看護技術 在宅での移動・移乗の特徴、移動・移乗のアセスメント 在宅における移動・移乗の援助に関するポイント				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	在宅での清潔援助のポイントを説明することができる		統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	清潔に関する在宅看護技術 在宅での清潔援助の特徴、清潔に関するアセスメント 在宅における清潔の援助に関するポイント				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護者の身体的負担を示す項目について説明することができる。	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	認知機能のアセスメント法と援助技術 認知機能とは、認知機能のアセスメントと援助の適応条件 認知機能のアセスメントが必要な療養者への在宅看護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅看護におけるコミュニケーションの支援方法を説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションの支援 在宅におけるエンドオブライフケア 在宅における終末期看護の特徴、在宅終末期看護の展開		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	服薬管理における訪問看護師の役割を説明することができる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	在宅における誤薬の防止、服薬管理 服薬の継続のための援助方法 在宅における疼痛緩和、疼痛緩和を行う療養者への在宅看護		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	褥瘡予防のためのケアの視点を説明することができる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	在宅における医療管理を要する人の看護 褥瘡の予防とケア 褥瘡発生時の対応、治療・ケア計画の実際		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿道留置カテーテルを使用中の療養者の家族指導の内容を説明することができる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	尿道留置カテーテルとは、尿道留置カテーテルの適応条件 カテーテルの種類と適応、合併症とその対処方法 尿道留置カテーテルを適応している療養者への在宅看護		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ストーマを造設した療養者の生活の工夫を説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	ストーマ(人工肛門・人工膀胱) ストーマとは、ストーマの適応 ストーマからの排泄方法、主な合併症とその適応、生活の工夫		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅経管栄養法の管理と栄養投与における留意点を説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	経管栄養とは、経管栄養の種類と適応、経鼻経管栄養法、胃瘻管理 在宅中心静脈栄養法 在宅中心静脈栄養法の適応条件、HPNの療養者への在宅看護		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	非侵襲的陽圧換気療法の機器と管理方法について説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	非侵襲的陽圧換気療法(NPPV) 非侵襲的陽圧換気療法とは、非侵襲的陽圧換気療法の適応条件 非侵襲的陽圧換気療法を用いる療養者への在宅看護		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	HOTを用いる在宅療養者への日常生活の管理について説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	在宅酸素療法(HOT) 在宅酸素療法とは、保険診療におけるHOTの適応基準 HOTを用いる在宅療養者への在宅看護		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅人工呼吸療法を行う療養者への必要となる援助内容について説明できる	統合分野 在宅看護論 配布資料	該当単元を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	在宅人工呼吸療法(HMV)と排痰法 在宅人工呼吸療法を用いる療養者への在宅看護 排痰に関する在宅看護技術		